

2026 年 10 月 1 日 (木)
デジタルグリッド株式会社

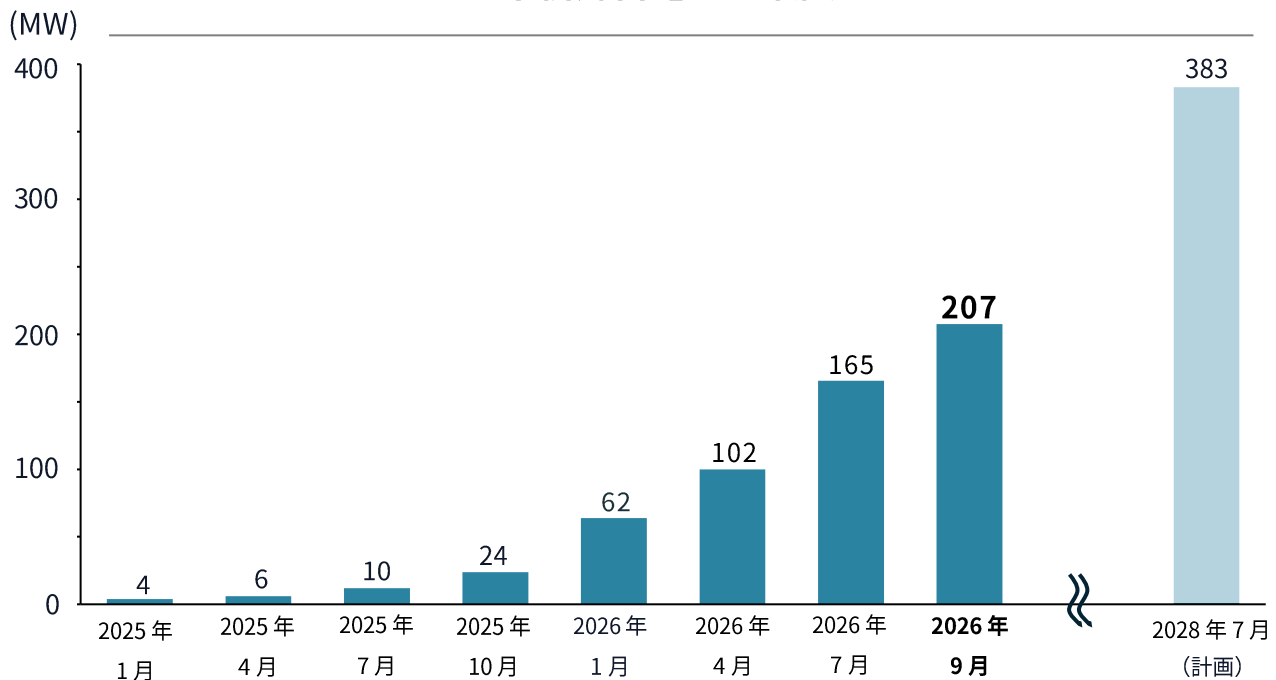
系統用蓄電池の取扱量 **200MW(100 拠点超)**を突破 サービス開始から約 1 年 9 カ月で達成

デジタルグリッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：豊田祐介、以下「当社」）は、系統用蓄電池の取扱量が 2026 年 9 月末時点で計 100 拠点を超え、200MW を突破したことをお知らせいたします。**取扱量 100MW 突破から約 5 カ月で倍増**しました。

当社は系統用蓄電池を保有する事業者と連携し、複数の系統用蓄電池をまとめて制御・運用するアグリゲーションサービスを提供しております。再エネの導入が進む中、電力消費が多い時間に放電し需要が少ない時間に充電できる蓄電池の設置が急速に進んだことなどから、本サービス開始から約 1 年 9 カ月での達成となりました。

当社は、多様な蓄電池設備への対応力と市場運用の知見をもとに、新たに低圧系統用蓄電池のアグリゲーションを開始するなどサービス拡大を進めており、今後も再生可能エネルギーの普及および電力システムの安定化に貢献してまいります。

系統用蓄電池の取扱量



運転開始日ベースでカウントしています。取引情報の速報値を集計したものであるため、今後修正・変更が発生する可能性があります。
また MW 未満を切り捨てて記載しているため過去に開示した数値と一致しない場合があります。

当社が選ばれる理由

① 特定メーカーに限定せず対応可能

蓄電池設備やパワーコンディショナーの仕様が多様化する中、当社では蓄電池設備のメーカーを限定することなく対応しています。これにより、蓄電所オーナーは設備選定の自由度を確保しながら、需給調整市場への参入や収益化を実現できます。



② 金融市場で培った知見を活かした市場運用

需給調整市場では、電力需給や再エネ出力、市場価格などが時間帯ごとに変動するため、蓄電池価値を最大化するためには高度な市場分析と運用判断が求められます。

当社には金融業界出身メンバーが多数在籍しており、市場分析・価格予測・リスク管理の知見を活用した蓄電池運用を強みとしています。

会社概要

会社名	デジタルグリッド株式会社 東証グロース市場 350A digitalgrid.com	代表者	代表取締役社長 CEO 豊田祐介
所在地	東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂ビル 3 階	設立	2017 年 10 月
資本金	1,242 百万円 2026 年 7 月末時点	従業員数	108 名 2026 年 9 月 1 日現在
事業内容	電力及び環境価値取引プラットフォーム「DGP」運営 分散型電源アグリゲーションサービスの提供		
表彰	- アジア太平洋地域の急成長企業ランキング 2026 Energy & utilities 部門 国内 1 位 - 令和 7 年度 気候変動アクション環境大臣表彰		

[IR チームからのお知らせ](#)

※[蓄電池アグリゲーションサービス](#)：当社の調整力事業の詳細については、こちらをご覧ください。

※IR コンテンツのご案内：

- ・[IR メール配信](#)：適時開示情報をはじめとする IR 関連情報をタイムリーにご提供するメール配信中
- ・[インベスターデータブック](#)：財務データや非財務 KPI などを分かりやすく整理した数値データ集
- ・[よくあるご質問とご回答](#)：Notion にまとめて一覧で開示中（2026 年 9 月 11 日更新）

※2026 年 9 月 10 日に行った 2026 年 7 月期 通期決算説明会の[書き起こし記事](#)および[説明動画](#)を「ログミーFinance」にて公開しました。